



■今後のイベント情報

特別3回連続セミナーを 開催します！

昨年度多くの方にご参加いただいた
「ミニオンラインセミナー」を今年も開催します！
いずれも参加費は無料です。是非ご参加ください。

■開催日程

8/ 6 (木) 19:00~20:00
9/ 2 (水) 19:00~20:00
10/27 (火) 19:00~20:00

※RPCI受付サイトで
申込受付中です！！

■講師



8月&10月
ナショナルサイバー
トレーニングセンター
研究センター長 園田道夫



9月
サイバートレーニング研究室
室長 花田智洋

■8/6セミナー概要

タイトル：セキュリティの最後の楽園？

概要：

IT業界は生成AIの大波に晒される状況が続く。セキュリティも無縁ではいられないが、その特殊な事情が幸いしてか、セキュリティならではの「最後の楽園=人間を相手にする部分など」は当分残りそうではある。では実際にどんなものが残り、そこにどのようにコミットしていくのか。そのために必要なものは何か。本セッションではそのあたりを検討しながら、今後のキャリアパスについて考察していく。

<お問合せ先>

国立研究開発法人 情報通信研究機構 (NICT)
ナショナルサイバートレーニングセンター

Tel:042-327-6978 E-mail: rpci@ml.nict.go.jp

RPCI



RPCIはみなさまのこんな**希望**にお応えします！

01 インシデントハンドリングを体験したい

インシデントハンドリングの特長

- 1グループ最大4名で協力して、インシデント対応を実践
- 実際のインシデント対応時に必須の「マルチタスクと並列処理」を、刻々と変化する状況下で体験
- 現実の事件や事故を彷彿とさせる、リアリティのあるシナリオ

02 ハンズオンは欠かせない

ハンズオンの特長

- ITチケットシステムを活用したインシデント管理を導入
- 全体の構成を、ログ解析を中心としたインシデント調査に変更(2025年度より)
- マルウェアのダウンロード通信を突き止める課題や、不正アクセスを解明する課題に挑むことで実践的なスキルを習得

03 グループワークを通して他の組織の方の意見を聞きたい

グループワークの特長

- グループワーク、役割分担に重点をおいたシナリオ構成で、すぐに実務に取り入れられるスキルが身につく
- 実際のインシデント対応で重要となる情報共有や、メンバー間協力のコツを実践的に学ぶことが可能

04 やっぱりリアル会場が好き

リアル会場の良さ

- 同じ場所でスピーディーにコミュニケーションがとれ、活発なグループディスカッションを体感
- 各グループに配置されたチューターによる、「手詰まりのフォロー」「適切なアドバイス」「質問への回答」など、滞り無く演習が進む丁寧なサポートの提供

05 土曜日に受講したい

土曜日の受講が可能

- 2026年7月11日(土)日本橋会場にて開催

06 大阪で受講したい

大阪での受講が可能

- 2027年1月15日(金)に、大阪梅田にて開催

07 他の資格のポイントも取得したい

資格保有者への特典

- CISSP・SSCP・CCSP等の資格試験を実施するISC2のCPEクレジット取得可能
- ITC実践力ポイント取得可能(ITコーディネーター協会の後援研修として認定済み)
- SAAJ(日本システム監査人協会)の継続教育時間に種別b1として実時間を認定可能